

## タイトル植物形態学会仕上がり見本

形態太郎<sup>1</sup>, 植物花子<sup>2</sup>

<sup>1</sup>植物大学形態学部 〒980-8577 宮城県仙台市青葉区片平 2-1-1

<sup>2</sup>植物研究所形態学部門 〒036-8561 青森県弘前市文京町 3 番地

**要旨:** 和文原稿の場合, 和文タイトル, 著者, 所属, 和文要旨(600字以内)に続き英文タイトル, 著者, 所属, 英文要旨(250語以内)を記してください。句読点は「,」, 「.」で統一してください。以下, 印刷所用の見本にもするため, 書式の指定も示しておきます。(仕上がりは MS-P 明朝 9 ポイント。)(行間は全体を通して倍数 1.1 行。)

## How to submit your manuscript to *Plant Morphology*

Taro Keitai<sup>1</sup>, Hanako Keitai<sup>2</sup>

<sup>1</sup>Department of Keitai, Shokubutu Univ., Katahira 2-1-1, Aoba-ku, Sendai, Miyagi, 980-8577 Japan

<sup>2</sup>Division of Plant Morphology, Institute of Plant, Bunkyo-cho 3 Hirosaki, Aomori, 036-8561 Japan

Author for correspondence: T. Keitai, e-mail address

**Summary:** ここに英文要旨(250語以内)を記してください。英文原稿の場合: 和文タイトル, 和文要旨は不要です。(仕上がりは Times New Roman 9 ポイント。)

**Key words:** コンマ「,」で区切って数語(英単語を推奨)を記してください。(5語前後)

### はじめに / INTRODUCTION

(仕上がりは, 和文のフォントは MS-P 明朝 10 ポイント, 半角英数字は Times New Roman 10 ポイント。)

#### 項目

Subject heading は太字にしてください。本文中での文献の引用は 2 名までの場合(鮫島 2006) (Sameshima 2006) や(鮫島と宮沢 2006) (Sameshima and Miyazawa 2006) とし, 3 名以上の場合は(鮫島ら 2006), (Sameshima et al. 2006) のように表記してください。2 つ以上の文献を並べる場合は, (Banno and Chua 2000, Favery et al. 2004) (Pickett-Heaps and Northcote 1966a, 1966b, Gunning and Wick 1985) などのように, 年代順に並べ, コンマで区切って下さい。

#### 項目

本文中での文献の引用には次のような場合もあります。

Marcus ら(2005)が指摘しているように・・・

Mineyuki と Gunning (1990) は,・・・

・・・という可能性がある(図5;Karahara et al. 2010)。

#### 項目

引用文献リストは下記の例に従って下さい。Last Author の前にはカンマ付で and を入れること, 学名をイタリックにすることなどに注意して下さい。

#### 項目

引用文献リストは筆頭著者名でアルファベット順に並べて下さい。Last Author の前にはカンマ付で and を入れること, 学名をイタリックにすることなどに注意して下さい。雑誌名は略称として下さい。引用文献リストは J-Stage 上でもそのまま掲載されます。ミスがないよう十分チェックして下さい。(引用文献,

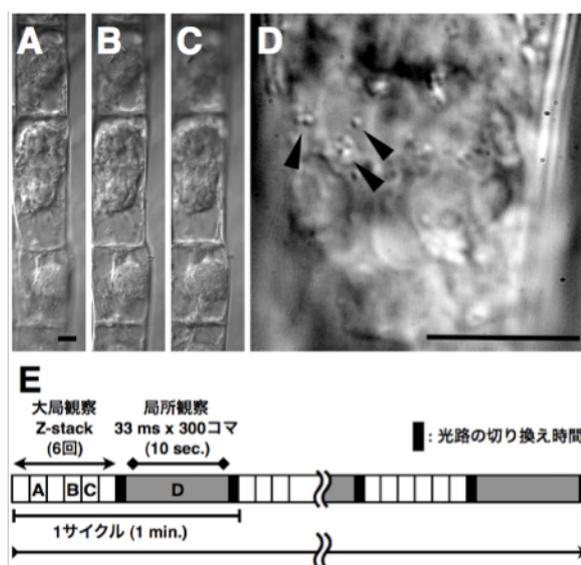


図1 / Figure 1 GLIM システムによるオオムラサキツユクサの雄しべの毛の細胞の観察像。(A-C)光学系 I で撮影した大局像。6 つの異なる焦点面で撮影した像のうち 3 つの像を示している。(D)光学系 II で撮影した局所像。Bar の表記は次のようにして下さい。Bar = 10  $\mu$ m。図中で各パネルを示す文字は, 可能であれば Helvetica 等のサンセリフ(ゴシック体)の大文字アルファベットとして下さい。(Figure Legend 内のフォントの仕上がりは, 和文の場合は MS-P 明朝 8 ポイント。半角英数字は Times New Roman 8 ポイント。) 図の例は玉置と峰雪 (2012)より引用・改変した。

Reference の仕上がりは和文の場合 MS-P 明朝 8 ポイント。半角英数字は Times New Roman 8 ポイント。)

#### 引用文献

Kasahara, R. D., Portereiko, M. F., Sandaklie-Nikolova, L., Rabiger, D. S., and Drews, G. N. (2005) *MYB98* is required for pollen tube

- guidance and synergid cell differentiation in *Arabidopsis*. *Plant Cell* 17: 2981-2992.
- Maheshwari, P. (1950) An introduction to the Embryology of Angiosperms. McGraw-Hill Book Company, Inc., New York.
- Hagemann, R. (1992) Plastid genetics in higher plants. In: Hermann, R. G. (ed) Cell organelles. Springer, Berlin Heidelberg New York, pp 65-96.
- Matsubayashi, Y., and Sakagami, Y. (1996) Phytosulfokine, sulfated peptides that induce the proliferation of single mesophyll cells of *Asparagus officinalis* L. *Proc Natl Acad Sci USA* 93: 7623-7627.
- 峰雪芳宣, 須田甚将, 唐原一郎 (2004) 電子線トモグラフィー. *Plant Morphol* 16: 21-30.
- 玉置大介, 峰雪芳宣 (2012) Global-Local Live Imaging Microscope (GLIM) による細胞の局所での事象と細胞全体での事象の並行観察. *Plant Morphol* 24: 13-17.

Received: xx Xxxxxx 20xx